

ふれあい

第18回 芝生ジャンボリー ~LET'S DANCE~ ジャンボリー♪

目次	2・3面 第18回芝生ジャンボリー 第51回 阿佐谷盆おどり	4面 協力・協働事業 令和5年度 青少年委員名簿 新委員紹介
----	--------------------------------------	---



協力・協働事業

阿佐谷地域区民センター

子どもフェスティバル

9月24日(日)

晴天に恵まれ、たくさんの子もたちが、早くからバルーンアートに長蛇の列で、腕につけられるよう工夫したお花やうさぎ、熊、剣などを沢山作り、多くの方にお越しいただきました。



爽やかな秋晴れの中、沢山の方が足を運んで下さいました。子どもたちが嬉しそうに、剣やお花の腕輪、ぶどうや人気のちいかわ、ハートのステイッキなど好みのバルーンを手にしている姿が微笑ましかったです。

10月8日(日)



令和5年度 杉並区阿佐谷青少年育成委員会名簿

役名	職名(出身母体)	氏名	役名	職名(出身母体)	氏名
会長	町会	水澤 紀子	委員	杉森中 PTA 副会長	小池 恵
副会長	地域協力者	石田 阿以子		杉並第七小 PTA	曾田 佐希
	民生児童委員	近藤 澄		杉並第七小 PTA	グデラ 亜沙子
会計	青少年委員・地域協力者	泉市 清子		商店会	松本 常良
	青少年委員・地域協力者	諸橋 記子	学	阿佐ヶ谷中 校長	齋藤 健一
庶務	地域協力者	中島 愛	校	阿佐ヶ谷中 副校長	中田 照子
	地域協力者	坪田 美奈子	係	阿佐ヶ谷中 生活指導主任	熊谷 渉
監事	地域協力者	池田 賢司		杉森中 校長	佐々木 啓之
	地域協力者	渡辺 光貴		杉森中 副校長	福田 和子
常任委員	町会	佐藤 文夫		杉森中 生活指導主任	大内 規敬
	保護司会	島田 昭仁		杉並第一小 校長	山口 祐美子
	町会	國保 厚子		杉並第一小 副校長	吉岡 光弘
	地域協力者	川瀬 恭代		杉並第一小 副校長	杉田 英昭
	地域協力者	前田 理絵		杉並第一小生活指導主任	弘井 一樹
	町会	玉田 憲江		杉並第七小 校長	畝尾 宏明
	地域協力者	河岸 宏恵		杉並第七小 副校長	青島 信也
	地域協力者	成瀬 さおり		杉並第七小生活指導主任	今泉 真里恵
委員	地域協力者	石井 祐子	児童館	馬橋小 校長	小澤 伸生
	地域協力者	内岩 恒忠		馬橋小 副校長	志賀 健人
	民生児童委員	比嘉 芳子		馬橋小生活指導主任	小津 光次郎
	地域協力者	和田 奈々子		阿佐谷児童館 館長	八木 てるたか
	地域協力者	武市 佳寿子		阿佐谷南児童館 館長	山本 千鶴子
	地域協力者	菊池 文			
	地域協力者	白川 桂子			
	阿佐ヶ谷中PTA校外	城田 敦子		阿佐谷地域区民センター (地域活動係)	塚本 雄二
	阿佐ヶ谷中PTA校外	谷田 代枝			永井 秀子

新委員紹介



阿佐ヶ谷中学校 校長 齋藤 健一

この四月に東村山市立東村山第四中学校校長から、杉並区立阿佐ヶ谷中学校長に着任いたしました齋藤健一と申します。実は杉並区の学校で仕事をしたのは、二十代の頃、都立杉並高等学校の芸術科書道の講師として勤めて以来です。南阿佐谷駅周辺の区役所や郵便局、警察署、青梅街道や杉通り、パールセンター商店街、阿佐中に着任し、すぐにPTAやおやじの会、学校運営協議会、学校支援委員会など保護者・地域の方々が、深く阿佐中の教育に関わっていただいていることが分かりました。特に、阿佐谷青少年育成委員会の皆様方には、広く豊かな関わりを生徒に与えてくださっていること、阿佐中生の地域社会とのつながりや健全育成に、大きなお力をいただいていることに、強く感謝の言葉を申し上げます。

新型コロナウイルスが5類感染症に位置付けられ、コロナ前の様々な社会生活や学校生活が私たちに戻ってきました。約3年余りの忍耐や制限、我慢を経て、生徒たちはさらに明るく伸び伸びと、日々の授業や行事など学校生活を楽しんでいきます。今後も教職員一同、保護者・地域の皆様と共に、阿佐谷青少年育成委員会と協力・連携して子どもたちの健全育成に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

杉並第七小学校 校長 畝尾 宏明



今年度4月に台東区教育委員会より杉並第七小学校に参りました。畝尾(うねお) 宏明です。昇任での着任ですので校長1年生です。私は平成25年度までの5年間、杉並第八小学校(現高円寺学園)に勤務した経験がございます。ですから10年ぶりに杉並区に戻ってまいりました。杉並第七小学校に赴任が決まった際、「またあの地域に戻れる」という喜びがあふれたものです。

地域に支えられ、見守られながら本校は今年度創立94周年を迎えます。全14学級で40人(5月現在)の元気な子供たちが通います。地域の力を随所に感じる毎日なのですが、5月に行われた芝生ジャンボリーではその力を存分に感じました。2年連続のあいにくの天気にもかかわらず、本校の体育館は熱気に満ち溢れ、全員で『ジャンボリズムキ』を踊る姿に私も心躍りました。特に、青少年委員さん方と中学生のボランティアの活躍は素晴らしく、感謝と感動の一日でありました。この『ジャンボリズムキ』は7月15日(土)16日(日)に行われた杉七盆踊りでも流されましたが、発案者は私です。芝生ジャンボリーでみた『ジャンボリズムキ』が素晴らしいですが、地域を一つにす地域に力を感じています。今後より一層杉並第七小学校を盛り立てていく所存ですので、どうぞよろしくお願いいたします。

ラジオ体操

7月24日(月)～30日(日)

杉一小会場



夏休みラジオ体操！大人も子どももたくさん集まり、みんな一緒だからがんばれる一週間、平和の喜びを感じました。

杉一小会場参加人数
871人

皆勤賞(子どものみ)：44人



杉七小会場



お天気に恵まれた7日間、さわやかな朝のスタートをきることができました。

最終日にはいつもの参加賞、皆勤賞に加え、山崎パンから菓子パンの提供を頂きました。全員に朝食代わりのパンも付けて渡すと、「大人も頂いていいんですか？」と嬉しそうな親子の会話が聞こえてきました。

杉七小会場参加人数
1,212人

皆勤賞(子どものみ)：58人



焼きそば200食完売!



コロナの制限がなくなってきたから初めての芝生ジャンボリーは地域の交流として芝生の上で思いっきり体を使った遊びをする予定でした。残念ながら雨のため室内で思い切りとはいきませんでした。雨天でも決行です。土曜授業の4時間目に阿佐ヶ谷中学校吹奏楽部の演奏を聴いてもらい、気分を盛り上げたまま一度下校したあと、午後の芝生ジャンボリーに来てもらう為に、七おやじの会恒例の焼きそばを、昼食代わりにしてもらいたく、販売して頂きました。4時間目から良い匂い誘われた子どもたちは、「焼きそば食べたい」、「ジャンボリーに行こう」とたくさん来てくれました。地域の方々もチラシをご覧になり来てくださり、あつという間に完売してしまいました。お腹いっぱいになったら地域交流の本番です。準備体操代わりにオープニングで踊った「ジャンボリーミッキー」は特に大盛り上がり最高に楽しめました。登下校コース別のかけっこや2つに分かれた「はないちもんめ」敵尾校長が欲しいと歌って、じゃんけん。今の子は知っているのかなあ・・・。校庭でやりたかったですね。

また、初のパン食い競争などゲームでは、阿佐ヶ谷中学校から来てくれたボランティアの中学生と小学生が一緒に走ったり、普段では出来ない交流ができ、とても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

新しい形の芝生ジャンボリーを無事に開催できたことを嬉しく思いました。



前日の櫓組み立て作業



すぎいち会・地域の皆様



地域の手伝い



全員集合お疲れ様!

今年は、9月に入っても残暑厳しい日が続きましたが、夕暮れには秋の涼しい風を感じられ絶好の盆おどり日和となりました。「阿佐谷盆おどり」にどれだけの人が楽しみに来て下さるのか・・・盛り上げる事にプレッシャーがありました。阿佐ヶ谷音頭のお披露目から約一年、阿佐ヶ谷姉妹が来たあの騒ぎから、まったく踊ることをしていませんでした。直近集まれる人だけで演習会をしました。振付は簡単、リズムカルに手を振り手をたたき度度も繰り返しているうちにどんどん揃うと、みんなが笑い始め、出来た喜びを隠しきれませんでした。当日は育成会の踊り隊が輪の中を盛り上げ阿佐ヶ谷音頭を踊ってリード、そんなにかいあって特に盛り上がったのは、「阿佐ヶ谷音頭」来場された方が次々と踊りの輪に加わって楽しそうに見よう見まねで踊っていました。

地域の皆様、すぎいち会のお父さま、PTAのお手伝いなどたくさんの方の応援、子どもたちのボランティアのおかげで、この日を迎えられると感謝しております。

そして盆踊りに無くてはならぬ太鼓に、踊り手盆樂の皆様、変わらぬ協力有難うございました。今年は1000人もの方が来場され、マスクを外した笑顔溢れる盆踊りの会場になりました。

入場の際、子どもの参加者全員に光るうちわ、灯籠提灯は小学2年生が描いてくれた絵、「阿佐谷盆おどり」の提灯の文字は手書きで50個新調しました。日暮れと共に夜に浮かぶ明かりがとても綺麗で、ずっと眺めていられるようです。今後も地域に根ざした活動になりますよう頑張り続けて行きたいと思えます。

特集

第18回芝生ジャンボリー

5月13日(土)

「第51回阿佐谷盆おどり」

6月17日(日)

